



## 電話ファイル形式

この章では、テキストエディタを使用して作成された CSV データ ファイルのファイル形式を設定する方法について説明します。

- [テキストエディタによる電話用 CSV データ ファイルの作成 \(1 ページ\)](#)
- [電話ファイル形式の検索 \(2 ページ\)](#)
- [CSV データ ファイル用の電話機ファイル形式の設定 \(3 ページ\)](#)
- [テキストベースのファイル形式と CSV データファイルの関連付け \(7 ページ\)](#)

## テキストエディタによる電話用 CSV データ ファイルの作成

値をカンマで区切った ASCII テキストの行を使用して、CSV データ ファイルを作成できます。カンマ区切り値 (CSV) ファイルは、テキスト情報を表形式で提供します。

CSV データ ファイル内のデバイス フィールドと回線フィールドを識別するには、次のいずれかのファイル形式オプションを使用します。

- [デフォルトの電話機 (Default Phone) ]: 事前設定済みの電話機のデバイス フィールドと回線フィールドのセットが含まれています。
- [シンプルな電話機 (Simple Phone) ]: 電話機の基本的なデバイス フィールドと回線フィールドが含まれています。
- [カスタム (Custom) ]: 自分で選択して並べたデバイス フィールドと回線フィールドが含まれています。

[シンプルな電話機 (Simple Phone) ] または [デフォルトの電話機 (Default Phone) ] のファイル形式を変更または削除することはできません。



- (注) Cisco Unified Communications Manager 一括管理 (BAT) スプレッドシートを使用して CSV データファイルを作成する場合は、スプレッドシート内でこのファイル形式を作成できます。テキストエディタを使用して CSV データファイルを作成する場合は、ファイル形式を作成するか、シンプルまたはデフォルトのファイル形式を使用する必要があります。値は、テキストベースのファイルに、ファイル形式で指定されているのと同じ順序で入力します。

#### 関連トピック

[電話機用のテキストベースの CSV ファイルの作成](#)

## 電話ファイル形式の検索

BAT を使用して、電話ファイル形式を検索できます。

#### 手順

- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [電話 (Phones)] > [電話ファイル形式 (Phone File Format)] > [ファイル形式の作成 (Create File Format)] の順に選択します。  
[電話ファイル形式の検索/一覧表示 (Find and List Phone File Formats)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [形式名による電話ファイル形式の検索 (Find Phone File Format where Format Name)] ドロップダウンリスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。
- で始まる
  - を含む
  - 次の文字列と完全に一致する
  - 次の文字列で終わる
  - 空である
  - が空ではない
- ステップ 3** 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、[検索 (Find)] をクリックします。
- ヒント すべての電話形式を検索するには、検索テキストを何も入力せずに [検索 (Find)] をクリックします。
- ステップ 4** さらにクエリを定義して複数のフィルタを追加するには、[絞り込み (Search Within Results)] チェックボックスをオンにして、ドロップダウンボックスから [AND] または [OR] を選択し、[ステップ 2 \(2 ページ\)](#) と [ステップ 3 \(2 ページ\)](#) を繰り返します。
- ヒント 指定したテキストをクリアするには、[フィルタのクリア (Clear Filter)] をクリックします。
- ステップ 5** レコードのリストから、検索条件と一致するファイル形式名をクリックします。

[電話ファイル形式の作成 (Create Phone File Format Configuration) ] ウィンドウが表示されます。

#### 関連トピック

[電話機用のテキストベースの CSV ファイルの作成](#)

## CSV データ ファイル用の電話機ファイル形式の設定

CSV データ ファイル用の電話機ファイル形式を作成、コピー、変更、および削除できます。

### テキスト エディタを使用したカスタム電話機ファイル形式の作成

テキスト エディタを使用して、テキストベースの CSV データファイルのカスタム電話機ファイル形式を作成できます。

#### 手順

**ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration) ] > [電話 (Phones) ] > [電話ファイル形式 (Phone File Format) ] > [ファイル形式の作成 (Create File Format) ] の順に選択します。

**ステップ 2** [新規追加 (Add New) ] をクリックします。

**ステップ 3** [形式名 (Format Name) ] フィールドに、このカスタム形式の名前を入力します。

**ステップ 4** カスタム ファイル形式に表示するフィールドを選択します。次の手順を実行します。

- a) デバイスフィールドを選択するには、[デバイスフィールド (Device Field) ] ボックスでデバイス フィールド名をクリックしてから、矢印をクリックしてそのフィールドを [選択済みのデバイスフィールド (Selected Device Fields) ] ボックスに移動します。

CSV データファイルには、[MAC アドレス/デバイス名 (MAC Address/Device Name) ] と [説明 (Description) ] が含まれている必要があります。そのため、これらのフィールドは常に選択されたままになります。

**ヒント** リスト内のアイテムの範囲を選択するには、**Shift** キーを押したままにします。ランダムなフィールド名を選択するには、**Ctrl** キーを押しながらフィールド名をクリックします。

- b) [回線フィールド (Line Field) ] ボックスで回線フィールド名をクリックしてから、矢印をクリックしてそのフィールドを [選択済みの回線フィールド (Selected Line Fields) ] ボックスに移動します。

- c) [インターコム DN フィールド (Intercom DN Field) ] ボックスでインターコム DN フィールド名をクリックし、矢印をクリックしてそのフィールドを [選択済みのインターコム DN フィールド順序 (Selected Intercom DN Fields Order) ] ボックスに移動します。

**ヒント** [選択済みの回線フィールド (Selected Line Fields)] ボックス、[選択済みのデバイスフィールド (Selected Device Fields)] ボックス、および [選択済みのインターコム DN フィールド順序 (Selected Intercom DN Fields Order)] ボックス内のアイテムの順序を変更できます。アイテムを選択して、上矢印と下矢印を使用してそのフィールドをリスト内で上下に移動します。

**ステップ 5** [IP 電話サービスの最大数 (IP Phone Services Maximums)] 領域で、以下のフィールドに最大値を入力します。

- 短縮ダイヤルの最大数 (Maximum Number of Speed Dials)
- BLF 短縮ダイヤルの最大数 (BLF Maximum Number of Speed Dials)
- BLF ダイレクト通話パークの最大数 (Maximum Number of BLF Directed Call Parks)
- IP 電話サービスの最大数 (Maximum Number of IP Phone Services)
- IP 電話サービスパラメータの最大数 (Maximum Number of IP Phone Service Parameters)

**ステップ 6** [保存 (Save)] をクリックします。

[電話ファイル形式の検索/一覧表示 (Find and List Phone File Formats)] ウィンドウの [ファイル形式名 (File Format Names)] リストに、カスタム ファイル形式の名前が表示されます。

---

#### 関連トピック

[電話機用のテキストベースの CSV ファイルの作成](#)

## CSV データ ファイル用のカスタム電話機ファイル形式のコピー

テキストベースの CSV データ ファイル用に既存のカスタム電話機ファイル形式をコピーできます。

#### 手順

---

**ステップ 1** コピーする電話機ファイル形式を検索します。

**ステップ 2** [検索結果 (Search Results)] 領域で、コピーするファイル形式を選択します。  
[電話機ファイル形式の設定 (Phone File Format Configuration)] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 3** 選択したファイル形式のコピーを作成するには、[コピー (Copy)] をクリックします。

**ヒント** また、[電話ファイル形式の検索/一覧表示 (Find and List Phone File Formats)] ウィンドウの対応する [コピー (Copy)] アイコンをクリックしてファイル形式をコピーすることもできます。

**ステップ 4** [形式名 (Format Name)] フィールドに、コピーした形式の新しい名前を入力します。

**ステップ 5** コピーしたファイル形式に表示するフィールドを変更します。次の手順を実行します。

- a) ファイル形式に新しいフィールドを追加するには、[デバイスフィールド (Device Fields) ]、[回線フィールド (Line Fields) ]、または[インターコムDNフィールド (Intercom DN Fields) ] ボックス内のフィールド名をクリックし、矢印をクリックして、フィールドを [選択済みのデバイス フィールド (Selected Device Field) ]、[選択済みの回線フィールド (Selected Line Fields) ]、または [選択済みのインターコム DN フィールド順序 (Selected Intercom DN Fields Order) ] ボックスに移動します。
- b) ファイル形式からフィールドを削除するには、[選択済みのデバイス フィールド (Selected Device Field) ]、[選択済みの回線フィールド (Selected Line Fields) ]、または [選択済みのインターコム DN フィールド順序 (Selected Intercom DN Fields Order) ] ボックス内のフィールド名をクリックし、矢印をクリックして、フィールドを [デバイス フィールド (Device Fields) ]、[回線フィールド (Line Fields) ]、または [インターコム DN フィールド (IntercomDNFields) ] ボックスに移動します。

(注) 必須フィールドである [回線数 (Number of lines) ]、[MACアドレス (MAC address) ]、および [説明 (description) ] は削除できません。
- c) [選択済みのデバイス フィールド (Selected Device Field) ]、[選択済みの回線フィールド (Selected Line Fields) ]、および [選択済みのインターコムDNフィールド順序 (Selected Intercom DN Fields Order) ] ボックス内のアイテムの順序を変更するには、アイテムを選択し、上矢印と下矢印を使ってそのフィールドをリスト内で上下に移動します。

**ステップ 6** [保存 (Save) ] をクリックします。  
ファイル形式の編集後のコピーが保存されます。

---

#### 関連トピック

[電話ファイル形式の検索](#) (2 ページ)

## CSV データ ファイル用のカスタム ファイル形式の変更

テキストベースの CSV データ ファイルに関する既存のカスタム ファイル形式を変更できます。変更できるのはカスタム形式だけです。

#### 手順

- 
- ステップ 1** 変更する電話機ファイル形式を検索します。
  - ステップ 2** [検索結果 (Search Results) ] 領域で、変更対象となるファイル形式を選択します。  
[電話機ファイル形式の設定 (Phone File Format Configuration) ] ウィンドウが表示されます。
  - ステップ 3** ファイル形式内のフィールドを変更するには、次の手順を実行します。
    - a) ファイル形式に新しいフィールドを追加するには、[デバイスフィールド (Device Fields) ]、[回線フィールド (Line Fields) ]、または[インターコムDNフィールド (Intercom DN Fields) ] ボックス内のフィールド名をクリックし、矢印をクリックして、フィールドを [選択済みのデバイス フィールド (Selected Device Field) ]、[選択済みの回線フィールド (Selected Line Fields) ]、または [選択済みのインターコム DN フィールド順序 (Selected Intercom DN Fields Order) ] ボックスに移動します。

- b) ファイル形式からフィールドを削除するには、[選択済みのデバイス フィールド (Selected Device Field)]、[選択済みの回線フィールド (Selected Line Fields)]、または [選択済みのインターコム DN フィールド順序 (Selected Intercom DN Fields Order)] ボックス内のフィールド名をクリックし、矢印をクリックして、フィールドを [デバイス フィールド (Device Fields)]、[回線フィールド (Line Fields)]、または [インターコム DN フィールド (IntercomDNFields)] ボックスに移動します。

(注) 必須フィールドである [回線数 (Number of lines)]、[MACアドレス (MAC address)]、および [説明 (description)] は削除できません。

- c) [選択済みのデバイス フィールド (Selected Device Field)]、[選択済みの回線フィールド (Selected Line Fields)]、および [選択済みのインターコム DN フィールド順序 (Selected Intercom DN Fields Order)] ボックス内のアイテムの順序を変更するには、アイテムを選択し、上矢印と下矢印を使ってそのフィールドをリスト内で上下に移動します。

**ステップ 4** [保存 (Save)] をクリックします。

カスタム ファイル形式の変更内容が保存されます。

---

#### 関連トピック

[電話機用のテキストベースの CSV ファイルの作成](#)

[電話ファイル形式の検索 \(2 ページ\)](#)

## 既存の CSV データ ファイル形式の削除

CSV データ ファイル用の既存のカスタム ファイル形式を削除できます。削除できるのはカスタム形式だけです。

#### 手順

**ステップ 1** 編集する電話機ファイル形式を検索します。

**ステップ 2** [検索結果 (Search Results)] 領域で、それが削除対象のファイルであることを確認します。

**ステップ 3** リストからファイル形式を削除するには [選択項目の削除 (Delete Selected)] をクリックします。ファイル形式の削除の確認を求めるメッセージが表示されます。[OK] をクリックして続行します。

**ヒント** [選択項目の削除 (Delete Selected)] をクリックする前に、表示されている結果リストの全体を必ず確認してください。

リストからファイル形式の名前が削除されます。

---

#### 関連トピック

[電話機用のテキストベースの CSV ファイルの作成](#)

[電話ファイル形式の検索 \(2 ページ\)](#)

# テキストベースのファイル形式と CSV データファイルの関連付け

テキストエディタを使用して CSV データファイルを作成した際に、テキストベースのファイルに値を入力するため、ファイル形式を作成しました。ファイル形式によって指定された順序でテキストファイルに値を入力しました。

CSV データファイルに入力した後、ファイル形式をテキストベースの CSV データファイルと関連付ける必要があります。ファイル形式を CSV ファイルと関連付けると、各フィールドの名前は CSV データファイルの最初のレコードとして表示されます。この情報を使用して、正しい順序で各フィールドに値を入力したことを確認できます。

## 手順

- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [電話 (Phones)] > [電話ファイル形式 (Phone File Format)] > [ファイル形式の追加 (Add File Format)] の順に選択します。[ファイル形式の追加 (Add File Format)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [ファイル名 (File Name)] フィールドで、このトランザクション用に作成したテキストベースの CSV ファイルを選択します。
- ステップ 3** [ファイル形式名 (Format File Name)] フィールドで、このタイプの一括トランザクション用に作成したファイル形式を選択します。
- ステップ 4** [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。
- ステップ 5** 一致するファイル形式を CSV データファイルと関連付けるジョブを作成するには、[送信 (Submit)] をクリックします。  
[一括管理 (Bulk Administration)] メインメニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用して、このジョブをスケジュールおよび/またはアクティブ化します。

## 関連トピック

[電話機用のテキストベースの CSV ファイルの作成](#)  
[スケジュールしたジョブの管理](#)





## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。